

# 中央小だより

10月号

中央区立中央小学校  
 代表電話 (3551)0565  
 FAX番号 (3551)0533  
 HPアドレス



[www.chuo-tky.ed.jp/~chuuou-es](http://www.chuo-tky.ed.jp/~chuuou-es)

発行日 令和6年9月30日

## 「虫のこえ」

副校長 太田 和宏

日ごとに涼しさが増し、夜には「虫のこえ」が聞こえる季節になりました。2年生音楽の教科書に文部省唱歌として♪あれ松虫が鳴いている ちんちろちんちろ ちんちろりん…♪という「虫のこえ」の歌が載っています。日本人にとって秋の虫の声は、美しく聞こえる音色として古くから慣れ親しんできたものです。(そもそも虫の声は、口から発する「声」ではなく、左右の羽をこすり合わせて音を出しています。「なわばりの主張」や「オス同士の争い」など、コミュニケーションとして音を出しているようです。)先日のある SNS ニュースによりますと、夏、風鈴の音を聞くと涼しく感じ、虫の音を聞くと秋を感じるなど、虫の音を聞き分けることができるのは、日本人とポリネシア人だけだそうです。

人間の脳は、「右脳」と「左脳」に分かれていて、右脳は音楽脳、左脳は言語脳と呼ばれる。右脳では音楽や機械音、雑音を処理する一方、左脳では人の話す声の理解など、論理的知的な処理を行う。虫の音や風鈴の音をどちらの脳で処理しているかという点、日本人は「左脳」で、外国人は「右脳」なのだとか。つまり、日本人は虫の音を「声」として受け止めるけれど、外国人は「ノイズ」として処理するため、虫の音が聞こえないのではないかという。万葉集でも詠われているように、日本人は古来より虫の音を聞いて季節を感じ、楽しんできた。昆虫に触れ、親しむという文化は日本人特有のものであり、そうした文化や歴史、体験があってこそ、日本人の耳には虫の音が『聞こえる』のではないだろうか。「Yahoo!ニュース」より

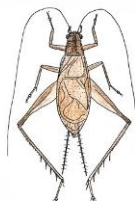
「万葉集 1552」より

夕月夜 心もしのに 白露の

置くこの庭に こほろぎ鳴くも 湯原王

(月の出ている夕暮れ、心がしんみりするほどに、白露のおりているこの庭で、秋の虫が鳴いているよ。)

虫の音を「こえ」として情緒的に捉えてきた日本の文化を今後も大切にしていきたいと思いました。皆様も秋の夜長、「虫のこえ」に耳を傾けながら、ゆっくりと読書を楽しむなど、優雅な時間を過ごしてみてはいかがでしょうか。



マツムシ

### 10月の目標

生活…みんなで協力して生活しましょう

保健…目を大切にしましょう

給食…後片付けをきちんとしましょう

### 10月の予定 ★B時程 教育相談日 月・金

		行事〈区・地域・PTA〉
1	火	都民の日
2	水	★全校5時間授業 31周年開校記念日 ユニセフ募金①
3	木	なかよし班遊び ユニセフ募金② 色覚(4年)
4	金	1年生遠足
5	土	
6	日	
7	月	全校朝会 委員会 安全指導
8	火	センター教室4年
9	水	★全校4時間授業(区研究会のため)
10	木	★全校5時間授業 学校保健委員会
11	金	前期通知表渡し
12	土	幼稚園親子わくわくデー
13	日	幼稚園親子わくわくデー予備日
14	月	スポーツの日 区民スポーツの日
15	火	
16	水	★全校4時間授業(校内研究のため) 2年2組のみ 13:55ごろ下校 TERAKOYA Program6年生
17	木	校外学習5年 エバリー出前コンサート(1・2年)
18	金	柏学園3年
19	土	
20	日	
21	月	全校朝会 クラブ
22	火	避難訓練
23	水	★全校5時間授業
24	木	児童集会
25	金	
26	土	★全校3時間授業 道徳授業地区公開講座
27	日	
28	月	4・5・6年生6時間授業
29	火	
30	水	★全校5時間授業 笑顔と学びの体験プロジェクト(観劇全学年)
31	木	遠足2年生
1	金	全校通常5時間授業
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振替休業